

2024 年度

明海大学大学院

応用言語学研究科

博士前期課程 B 日程

外国語試験問題

注意事項

- 1 解答開始の合図があるまで、この問題の中を見てはいけません。
- 2 日本語・英語・中国語から 1 言語を選択して解答してください。ただし、母語を選択することはできません。

2024年度大学院応用言語学研究科博士前期課程入学試験問題

No. 1 / 6

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英 語

A: 以下の英文を読み、設間に日本語で答えなさい。

問題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

2024年度大学院応用言語学研究科博士前期課程入学試験問題

No. 2 / 6

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英 語

A: (Continued from 1/6)

問題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

2024年度大学院応用言語学研究科博士前期課程入学試験問題

No. 3 / 6

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英 語

A: (Continued from 2/6)

問題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

2024年度大学院応用言語学研究科博士前期課程入学試験問題

No. 4 / 6

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英 語

A: (Continued from 3/6)

問題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英 語

A: (Continued from 4/6)

設問

1. 下線部[1]の内容を、本文に基づいて説明しなさい。
2. 下線部[2]の内容を、“invariant”の意味を明らかにしながら説明しなさい。
3. 例(20)と(21)が示す現在進行中の変化(下線部[3])とは何か、本文に基づいて説明しなさい。
4. 下線部[4]の内容を、本文に基づいて説明しなさい。

B: Read the following text and answer the questions below in English.

問題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

日 程	研 究 科	区 分	試 験 科 目
B 日程	応用言語学研究科	一般 社会人 外国人留学生	英 語

B: (Continued from 5/6)

問題文については、  
著作権の関係から掲載いたしません。

Questions:

1. Explain what Heidi Harley found in her research using the web.
2. Explain the difference between the sentences in (9).
3. Explain the difference between (9b) and (10b).